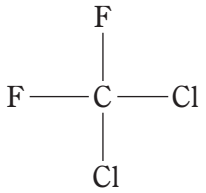
表は，モントリオール議定書に基づく先進国に対するオゾン層破壊物質の削減スケジュールを示したものである。化合物群Ｃに含まれる化合物として，正しいのはどれか。

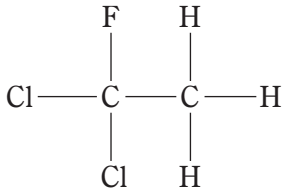
表．モントリオール議定書に基づく先進国に対するオゾン層破壊物質の削減スケジュール（一部）

物質名		先進国に対する規制スケジュール	
A		1996年以降	全　廃
B		1994年以降	全　廃
その他のクロロフルオロカーボン		1996年以降	全　廃
1,1,1-トリクロロエタン		1996年以降	全　廃
C	消費量	2020年以降	全　廃（既存機器への補充に関する例外あり）
	生産量	2020年以降	全　廃（既存機器への補充に関する例外あり）

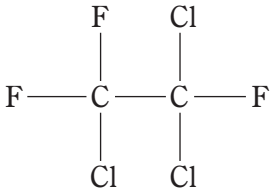
1．



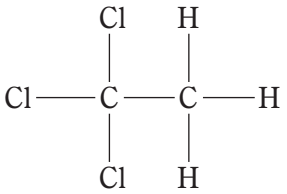
2．



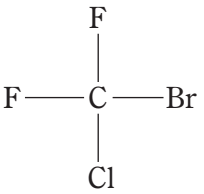
3．



4．



5．



（正答　２）

インフルエンザとその治療に関する次の記述のうち，正しいのはどれか。

1．これまでの世界的規模での大流行（パンデミック）の原因は，C 型インフルエンザウイルスの変異株である。
2．ファビピラビルは，新型又は再興型インフルエンザウイルス感染症の治療に用いられる。
3．アセトアミノフェンを小児のインフルエンザ患者に使用すると，インフルエンザ脳症を悪化させるおそれがある。
4．ザナミビル水和物は，B 型及び C 型インフルエンザウイルスには無効である。
5．ラニナミビルオクタン酸エステル水和物は，１日２回，５日間吸入投与される。

（正答　2）